

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年8月10日(2017.8.10)

【公表番号】特表2016-525516(P2016-525516A)

【公表日】平成28年8月25日(2016.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-051

【出願番号】特願2016-526515(P2016-526515)

【国際特許分類】

| | | |
|--------|--------|-----------|
| C 07 K | 14/52 | (2006.01) |
| C 07 K | 19/00 | (2006.01) |
| C 07 K | 14/56 | (2006.01) |
| C 07 K | 14/545 | (2006.01) |
| C 07 K | 14/525 | (2006.01) |
| A 61 K | 38/00 | (2006.01) |
| A 61 K | 38/21 | (2006.01) |
| A 61 K | 38/22 | (2006.01) |
| A 61 P | 35/00 | (2006.01) |
| A 61 P | 37/02 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|--------|---|
| C 07 K | 14/52 | |
| C 07 K | 19/00 | |
| C 07 K | 14/56 | |
| C 07 K | 14/545 | |
| C 07 K | 14/525 | |
| A 61 K | 37/02 | |
| A 61 K | 37/66 | G |
| A 61 K | 37/24 | |
| A 61 P | 35/00 | |
| A 61 P | 37/02 | |

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月3日(2017.7.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも2種のサイトカインを含む融合タンパク質を含む組成物であって、少なくとも1種のサイトカインが、その受容体に対する結合活性を強力に低下させる変異を含み、かつ少なくとも1種のサイトカインが、標的細胞上の変異したサイトカインの活性を回復する細胞特異的な標的化を提供する野生型サイトカインである、前記融合タンパク質を含む組成物。

【請求項2】

G GS リンカーをさらに含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記サイトカインが、XCL1及びIFN-2である、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項 4】

前記サイトカインが、 CCL20 及び IL-1 である、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記サイトカインが、 TNF 及びレプチンである、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記 INF 2 が、変異を含む、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記 XCL1 が、変異していない、請求項 6 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記 IL-1 が、変異を含む、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記 IL-1 の変異が、 120 、 131 、 146 、 148 、および 290 から選択される位置にある、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記 IL-1 の変異が、 R120G 、 Q131G 、 H146A 、 Q148G 、および K209A から選択される、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記 CCL20 が変異していない、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記レプチンが、変異を含む、請求項 5 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記レプチンの変異が、 86 の位置にある、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記レプチンの変異が、 L86S および L86N から選択される、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記 TNF が、変異していない、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 16】

細胞における免疫応答を刺激する方法に使用するための請求項 1 ~ 15 のいずれか 1 項に記載の組成物であって、前記方法は、細胞と前記組成物を接触させることを含むことを特徴とする、組成物。

【請求項 17】

NFB が活性化されている、請求項 16 に記載の組成物。

【請求項 18】

前記変異したサイトカインが、 R120G 、 Q131G 、 H146A 、 Q148G 、および K209A から選択される変異を含むヒト IL-1 変異体である、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 19】

前記サイトカインの一つが、野生型 CCL20 である、請求項 18 に記載の組成物。